

保護者 各位

平成 28 年 12 月 10 日
学校法人品川女子学院
理事長 漆 邦臣

校舎整備計画についてのご連絡

拝啓 寒冷の候、ますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。

さて、題記の件、以前からご報告しておりました校舎建て替えについては、オリンピック等の時期的な要因により非常に建設費が高騰していることから、残念ながら計画を一時凍結して開始時期を改める判断をいたしました。その為、新校舎の完成が遅れることをまずは、ご報告いたします。

そのような中で、今年に入り、熊本や鳥取で従来の想定を超えるような大きな揺れが連続する地震が続いています。現東棟校舎は、阪神・淡路大震災の後にリフォームを実施し、耐震補強をされており、東日本大震災にも被害を受けることはありませんでしたが、経年劣化の可能性も考慮すべき時期と考えました。

加えて、新築計画の一時凍結に伴い、年単位で新校舎の完成が遅れる見込みとなる為、現校舎に再度の補強を実施し、安全な環境を確保し続けることにいたしました。

なお、耐震補強工事は平成 29 年度から 2 カ年で実施いたします。平成 29 年度は 1・3 号館、平成 30 年度は 2・4 号館の工事を予定しています。なるべく校舎外側の工事を多くし、内部の工事が少なくなる最新の工法を検討しております。教室を工事する際は、西棟に用意する教室に移りながら実施する予定です。プレハブ校舎の使用や他の場所に移転する等、現状の教育環境を大きく損なうようなことはありません。工事中の安全面につきましては、最重要項目として施工予定会社と打合せをしております。

また、この耐震補強工事に関連して、施設設備費の増額等を在校生の保護者の皆様をお願いするようなことはございません。

末筆ではございますが、校舎整備計画にご理解をいただくと共に、引き続きご支援ご厚情を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具